



予防接種で 病気を 防ごう

地域の皆さんが予防接種を受けることで、死亡率が高い病気や重い後遺症につながる病気への効果的な感染予防になります。

問い合わせ 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720）

おびひろ

Public Information OBIHIRO

平成29年
(2017年)

4

No.1115 April

発行：帯広市
編集：政策推進部広報広聴課
〒080-8670
帯広市西5条南7丁目1番地
電話(0155)24-4111
FAX(0155)23-0151
帯広市ホームページ
<http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>

データで知る帯広

2月末の人口と世帯数

人口 ▶ 167,970人
(前月比-48人)
男 ▶ 80,163人
女 ▶ 87,807人
世帯 ▶ 86,525世帯
(前月比+2世帯)

2月の火災発生件数

0件 (前月比-4件)

2月の家庭ごみ排出量

ごみ量 1,588t
(前年同月比-83t)
資源ごみ(5の日)量 533t
(前年同月比-18t)

今月の紙面

認知症の人と家族をサポート 7



認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、認知症初期集中支援チームがサポートします。

平成29年度帯広市の予算 2、3

マイナポータルでできること 4

人間ドック・脳ドックの申し込みを受け付けます 5

表1 子どもの定期予防接種の種類と対象

接種団	対象疾病	ワクチン	対象	回数
集団接種	結核	BCG	1歳になる前日まで(5カ月児健診で実施)	1回
	B型肝炎	B型肝炎	1歳になる前日まで(標準：生後2カ月・3カ月・7~8カ月)	3回
	ヒブ感染症	ヒブ	生後2カ月~4歳児(接種開始月齢によって接種回数が異なる)	4回
	小児の肺炎球菌感染症	小児用肺炎球菌	生後2カ月~4歳児(接種開始月齢によって接種回数が異なる)	4回
	ジフテリア、百日せき破傷風、ポリオ	四種混合	生後3カ月~7歳6カ月になる前日まで	4回
	麻疹風疹	麻疹・風疹混合	1期 1歳児 2期 年長児(平成23年4月2日~平成24年4月1日生まれ)	1回 1回
個別接種	水痘(水ぼうそう)	水痘	1~2歳児	2回
	ジフテリア破傷風	二種混合	11~13歳の誕生日前日まで	1回
	子宮頸がん	ヒトパピローマウイルスワクチン	小学6年生~高校1年生相当の女子(現在、積極的勧奨をしていません。接種希望者は、医師に相談してください)	3回
	日本脳炎	日本脳炎ワクチン	1期 生後6カ月~7歳6カ月になる前日まで(標準：1期初回 3歳児・1期追加 4歳児) 生年月日で平成29年度の対象者が決められています。対象者には5月に個別に案内予定です。	3回
2期 9~13歳の誕生日の前日まで(標準：9歳児・1期完了者)			1回	
平成29年度の優先接種の対象者には、5月上旬に個別に案内予定です。年度ごとの優先接種の対象者は、市ホームページに掲載しています。20歳の誕生日を過ぎると任意接種となります。(全額自己負担)				

子どもの定期予防接種には、保健福祉センターで行う「集団接種」

子どもの定期予防接種

予防接種は、ワクチン※を接種して、感染症に対する抵抗力を高める予防手段です。予防接種を受けることで、病気にかかることを防ぐだけでなく、疾病の重症化やその病気の流行を防ぐことにもつながります。※ワクチン：病原体の毒性を弱めたり、無毒化したもの

乳児期には必要な予防接種が多いため、計画的に受けましょう。

と、医療機関で行う「個別接種」があり、いずれも無料で受けることができます。(表1) 病気やワクチンの種類により、対象年齢や接種回数が異なります。集団接種の日時や会場、個別接種の実施医療機関などは、4月中旬に総合案内(市庁舎1階)や保健福祉センター、各コミセンに配置する「平成29年度健康づくりガイド子ども編」か、市ホームページなどで確認してください。

表2 平成29年度高齢者の肺炎球菌予防接種の対象年齢

年齢	生年月日
65歳	昭和27年4月2日~昭和28年4月1日生まれ
70歳	昭和22年4月2日~昭和23年4月1日生まれ
75歳	昭和17年4月2日~昭和18年4月1日生まれ
80歳	昭和12年4月2日~昭和13年4月1日生まれ
85歳	昭和7年4月2日~昭和8年4月1日生まれ
90歳	昭和2年4月2日~昭和3年4月1日生まれ
95歳	大正11年4月2日~大正12年4月1日生まれ
100歳	大正6年4月2日~大正7年4月1日生まれ

平成30年度まで、1人1回対象になります。

実施医療機関は、お知らせに同封するほか、4月上旬に総合案内(市庁舎1階)、各支所、各コミセンにチラシを配置します。なお、4月中に接種を希望する人は、事前に健康推進課に問い合わせください。

肺炎球菌の定期予防接種対象年齢の人に、5月上旬にお知らせを郵送する予定です(表2)。お知らせが届いた人で接種を希望する人は、2900円で受けることができます(過去に23価肺炎球菌予防接種を受けた人を除く)。定期接種対象年齢以外の人が任意で接種する場合は全額自己負担です。

高齢者の定期予防接種